



公益社団法人 兵庫工業会

会 長 宮脇 新也



兵庫工業会 NEWS

2023年 4 月号

発行／公益社団法人 兵庫工業会

No.308

ものづくり力の強化

■ 巻 頭 言 ■

新型コロナウイルスの分類見直しが決まり、ようやくこの問題の出口が見えてきたような気がします。いっぽうウクライナ情勢は長期化が懸念され、なかなか出口が見えません。グローバル経済の進展に伴って世界は一本の鎖でつながれている状態を長く続けてきましたが、残念ながらそのような風景は一変してしまいました。原材料やエネルギー価格の高騰やサプライチェーンの分断が起こり、お金を出しても必要な物資が思うように手に入らない、という事態が現実起こっています。当然ながら、このような変化はものづくり事業にも大きな影響を及ぼし、会員企業の皆さまにもすでにさまざまな影響が出ていることと存じます。

このような厳しい状況を目の前にして、我々がなすべきことは「ものづくりの基本」に立ち戻り、「ものづくり力の強化」を進めることではないか、と考えています。「ものづくりの基本」とは、QCD（品質・コスト・デリバリー）の改善、お客さま満足度が上がる新製品や新技術の開発、従業員の幸福度が増す働き方や職場環境の改善などに地道に愚直に取り組むことです。そしてこのような課題に取り組むために必要な原動力が「ものづくり力」です。

「ものづくり力の強化」を考える上でのキーワードのひとつが「デジタル技術の活用」ではないかと考えます。近年、DX（Digital Transformation）という言葉をよく耳にします。その意味するところは「デジタル技術を使って企業や社会を変革する」というものですが、ものづくり企業にとって、「変革までに届かなくとも、まずは足元の人材不足解消や生産性改善の手段としてデジタル技術を利用したい」というのが本音ではないかと推察します。そして「デジタル技術を導入したいが、専門の人材がいない、外部業者に丸投げになり良いものができるかどうか心配」などのハードルがあり、「なかなかすぐに決断できない」、という声もよくお聞きます。

兵庫工業会でも関係機関と連携しながら「社内人材にデジタル技術を会得してもらうためのリカレント研修」や「専門家との伴走型でデジタル投資を進める方策の取りまとめ」などの活動に取り組んでいます。成果は上がりつつありますが、DXはとても大きなテーマですので、引き続きしっかりと活動を強化して参ります。

最近、製造現場（直接部門）に対してだけでなく、間接部門へのデジタル投資も注目されています。特に今後AI（人工知能）の活用が進めば、投資の範囲がいっそう広がっていくことも想定されます。ものづくりの間接業務が効率的にできれば、管理業務の品質向上はもとより設計・開発業務の工数削減、リードタイムの短縮なども期待できます。そしてこの新たに生み出された価値により、会社をより持続可能なものに変えることができるのではないかと考えます。

2025年になると、ミレニアル世代（一般的に80年代～90年代後半生まれの人）とZ世代（90年代後半～2010年代生まれの人）の合計人口が我が国の生産年齢人口（15～64歳の人口）の半分以上を占めると言われています。これらの世代はいわゆる「デジタルネイティブ世代」で、生まれつきパソコンやスマホが身の回りに存在し、インターネットやSNSと共に生きてきた世代です。デジタル技術が導入された職場でいっそう輝き、頼もしく活躍してくれます。この人たちが就業者の主流となれば、ものづくり現場も大きく変わる、変わらざるを得ない、と考えるべきではないでしょうか。

パンデミックや国家間紛争がなくなり、世界中が自由に活発にビジネスを進めることができる、一日も早くそのような日が来て欲しいものです。その時の景色は以前とは違ったものになっているかもしれませんが、ものづくりの基本は変わることはないと思います。兵庫工業会も時代の変化を読み、従来以上に会員企業の皆さまのお役に立てるよう、いろいろな活動を企画・推進して参ります。引き続きどうかよろしくお願い申し上げます。

2022年度 第3回理事会 ご報告

2023年3月23日(木)、第3回理事会をホテルオークラ神戸にて開催いたしました。

理事会では、審議に先立ち、齋藤知事にご挨拶をいただきました。

その後、兵庫工業会の更なる活性化を目的とした委員会再編など、以下の6議案を審議いただきました。

その結果、ご出席いただいた理事（49名）および監事（3名）の皆様にご賛成表決をいただき、これにより、審議案件は、原案通り、全て承認されました。

議案

- 第1号議案 2023年度事業計画について
- 第2号議案 2023年度収支予算について
- 第3号議案 資金調達及び設備投資の見込みについて
- 第4号議案 会員の入会について
- 第5号議案 委員会再編について
- 第6号議案 第64回通常総会について
- その他 2022年度の事業進捗報告ほか

理事会終了後に日本銀行 神戸支店の竜田支店長に「最近の金融・経済情勢について」という演題でご講演いただきました。講演会終了後には、同じホテルオークラ神戸の有明にて竜田支店長にもご参加いただき役員交流会を実施いたしました。参加された皆様はコロナの影響が下火になっている状況下、久々に活発な交流をされていました。



齋藤知事ご挨拶



宮協会長挨拶



竜田支店長ご講演

第64回通常総会のご案内

公益社団法人 兵庫工業会 第64回通常総会を、以下の要領にて開催いたしますので、ご案内申し上げます。詳細は、別途ご案内させていただきます。

☆開催日時 2023年5月30日(火) 15:00～19:00

☆開催場所 神戸ポートピアホテル 本館1階 偕楽の間

神戸市中央区港島中町6-10-1 TEL 078 (302) 1111

<総 会> 15:00～16:30

<講 演 会> 16:30～17:30

演 題「SDGsを企業経営に活かす」

講演者 一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会 深井 賢一 氏

<会員交流会> 17:30～19:00 本館30階 GOCOCU

I 公益目的事業

1 人材育成事業

兵庫技術研修大学校を核とした各種研修事業、経営者を対象としたセミナーなどを神戸・姫路教室、その他各地域で実施し、人材育成を支援いたします。加えて各種テーマの研究会を立ち上げ、最新・専門情報の共有化を図ります。さらに、従業員向けのリカレント教育についても推進いたします。

- 兵庫技術研修大学校
- 管理監督者研修（階層別人材育成セミナー）
- 研究会
- デリバリー研修
- 技能検定実技試験

2 産業振興事業

社会構造が大きく変化していく環境下、ものづくりを中心とした兵庫県下の産業振興のため、創意工夫者表彰や産業論文コンクール等の表彰事業、理系学生の企業見学や女性活躍促進による人材確保への支援事業に取り組むと共に、企業価値向上のための世界共通テーマとなっている SDGs の普及推進にも新たに取り組んで参ります。

- 職域における創意工夫者表彰
- 神戸市産業功労者表彰・テクノフォーラム（旧 夏のビッグイベント）
- 産業論文コンクール
- 理系学生によるものづくり企業見学
- ものづくり分野での女性活躍促進
- SDGs 普及（新規）
- 随時事業

3 ものづくり向上事業

国内外における経済環境の大きな変化に伴い、ものづくり企業では人材不足や物価高騰により DX、GX、カーボンニュートラル等への取組みの加速と働き方改革への対応を求められています。これらの課題対応と共に県内産業の発展、技術振興を図るため、DX 推進等による最新技術や最先端企業の情報発信と、産官学交流支援や行政との意見交換会を企画・実施いたします。

海外案件について中小企業が対応するためのノウハウ取得を支援する 中小企業海外展開支援事業およびグローバル人材関連事業を、近畿経済産業局、兵庫県、神戸市等と連携して、企画・実施いたします。

- ものづくり産官交流支援事業
- 兵庫バイオインダストリー研究会
- テクノフォーラム
- 行政との意見交換会
- 国内技術見学会
- 海外視察研修
- 中小企業海外展開支援
- グローバル人材関連
- DX 推進（新規）

4 広報事業

工業会ニュースの定期発行や企業広告の導入、ホームページやメルマガによる情報発信において、会員の皆様に役立つ情報を提供すべく、更に内容を充実させると共に工業会活動の一層の見える化を図ります。

- 情報発信事業

II 収益事業等（会員交流事業）

兵庫県外の企業や経済団体との交流見学会、会員交流懇親会、ゴルフ大会や兵庫県下の各地域で開催する地域交流会、経営力強化のための研究会などを通じ、会員相互の交流促進のための事業を定例的・継続的に実施いたします。

- くすのき会
- 兵庫工業会女性会（win-win）
- しんゆう会
- 会員交流見学会
- 会員交流懇親会（忘年パーティー）
- 「兵庫工業会」ゴルフ大会
- 地域交流会
- ものづくり中小企業経営研究会



2023年度兵庫技術研修大学校 近日開催コースのご案内



5/10(水)
より開講

「手書き」機械製図コース

5日間コース

【研修時間】9:30~16:30

- 製図に関する日本産業規格及び専門分野の製図について基礎的な知識と技術を習得し、製作図、設計図を正しく読み、製図法を理解する。教材を有効活用し、簡単な製図の内容を理解する。

テーマ/科目	開催日
図面の必要性・立体を紙に表すルールを学ぶ／第三角法のルールを学ぶ、図面から立体をイメージする（演習問題実施）、補助となる図法を学ぶ、投影法・断面図・その他の図法、図面用紙の構成	5月10日(水)
寸法表示を読み取る／寸法数値の読み方、寸法補助記号・加工穴・座ぐり・深座ぐり（演習問題にて理解度確認）	5月17日(水)
公差を読み取る／数値で表す・普通公差・記号で表す（はめあい）。表面性状を読み取る、表面粗さの記号（機械製図技能検定問題にて理解度確認）	5月24日(水)
機械製図の図示法／ねじ製図、ばね製図、歯車製図、軸受製図を理解する	5月31日(水)
その他の表示／材料記号・溶接記号、他の工業部門製図を理解する（検図テストにて理解度確認）	6月7日(水)

●定員：15名 ●受講料：会員企業 55,000円（税込、テキスト代込み）

神戸
5/10(水)
より開講

姫路
5/12(金)
より開講

機械工学Aコース | 神戸教室/姫路教室

5日間コース

【研修時間】9:00~17:00

- 機械工学の基本である4力学+材料特性を学び、企業の機械技術者として必要な知識を身につけ、技術の底上げと視野を広げる。

神戸教室

テーマ/科目	開催日
熱工学／様々なエネルギー変換を知り、発電・動力システムの大部分をしめる熱機関について、熱から仕事を取り出す過程を理解し、熱力学の基本法則を理解する	5月10日(水)
機械力学／機械・構造物に発生する振動を解析するための基本的な考え方の理解と初歩的な解析方法の概略の習得、さらに振動の小さい機械を設計するための考え方を理解する	5月17日(水)
流体力学／流体力学の基礎的な原理を理解した上で、これら流体応用機器の設計に必要な基礎知識を習得する	5月24日(水)
材料力学／部材形状や負担形態を単純化して応力と変形量を近似評価する手法を理解し、棒の引張圧縮、曲げ、ねじりにおける応用計算を目標とする	5月31日(水)
機械材料／材料の示す応力-ひずみ関係、代表的な機械材料の特徴及び熱処理などによる材料組織の変化と機械的性質に及ぼす影響の基礎を理解する	6月7日(水)

姫路教室

テーマ/科目	開催日
材料力学／応力とひずみ、安全率、棒の引張・圧縮下での応力・変位解析、梁の曲げ応力・モーメント・たわみ解析・断面係数	5月12日(金)
流体力学／流体の物性、圧力と高さの関係、容器壁に作用する力、連続の式とベルヌーイの式、各種の圧力損失、運動量の法則、物体に作用する抗力、基礎方程式と解法	5月19日(金)
熱力学／熱力学第一法則、理想気体、熱力第二法則、蒸気、理論サイクル他を例題と演習問題で説明	5月26日(金)
機械力学／機械・構造物に発生する振動を解析するための基本的な考え方の理解、初歩的な振動解析方法の概略の習得	6月2日(金)
機械材料／機械材料とは、結晶構造、材料の機械的性質、材料試験、金属の塑性変形、状態図の読み方、金属の強化機構	6月9日(金)

●定員：各教室20名 ●受講料：会員企業 59,400円（税込、テキスト代込み）

6/14(水)
より開講

現場改善基礎コース | 神戸教室

6日間コース

【研修時間】 9:30~16:30

- 経験豊富な講師陣からの5日間の講義で具体的な事例を学び、最終日に他社の製造現場を見学することで、生産現場で必要な現場改善の基礎を身に付ける。

テーマ/科目	開催日
現場改善のイロハ / 製造現場の改善着手にあたり具体的なアクション全般を体験的に理解する	6月14日(水) 6月20日(火)
目で見える管理で職場を変える / 職場の管理項目を診る見る	6月28日(水)
5Sの実践 / 5Sの徹底で強い職場体質を作る	7月5日(水)
ものづくり部門における品質管理のあり方 / 不良ゼロ生産を目指して	7月12日(水)
企業にて現場実習とグループ討議	7月21日(金)

●定員：30名 ●受講料：会員企業 67,100円 (税込、テキスト代込み)

6/16(金)
より開講

機械工学Bコース | 姫路教室

5日間コース

【研修時間】 9:00~17:00

- 機械工学Aコースから更に設計製図・加工方法を学ぶことにより、機械設計技術者として必要な知識を身につけて専門性を深め、レベルアップした技術者を育成する。

テーマ/科目	開催日
機械加工 / 機械加工の歩みと自動化、加工法と工作機械の概論、切削加工・研削加工・塑性加工、精密表面仕上げ加工 他	6月16日(金)
機械設計 / 機械設計の概要、機械の強度と許容応力、機械材料の特性と設計、ねじ・軸・軸受・歯車等要素設計 他	6月23日(金)
機械製図 / 3日間 JISの製図法の基礎を理解(“立体的な構造を紙面に描き記す”技能を学ぶ)し、手描き製図やフリーハンドによる製図の演習により理解を深める	
機械製図 / 製図用具、文字と線、投影図の描き方	6月30日(金)
機械製図 / 図形の表し方(断面図)、寸法記入法	7月7日(金)
機械製図 / 公差・表面形状、ねじ・歯車など機械部品の製図法	7月14日(金)

●定員：20名 ●受講料：会員企業 59,400円 (税込、テキスト代込み)

7/6(木)
より開講

電気電子工学基礎コース | 神戸教室

5日間コース

【研修時間】 9:30~16:30

- 電気は目に見えないため電気電子系以外の方にとっては苦手分野と思われがちだが、生産現場では電気と無関係なものはなく、エンジニアとして最低限の基礎知識を身に付ける。

テーマ/科目	開催日
電気電子工学序論 座学 / 電気・電子工学が扱う分野、電気・磁気現象、半導体、基本単位とその表現 実習 / テスターによる電圧・抵抗の測定	7月6日(木)
直流回路 座学 / 直流回路の基礎(オーム&キルヒホッフの法則、抵抗の合成、重ね合わせの原理他) 実習 / 回路演習、電子ブロックを用いてオームの法則(電流、電圧測定)の確認	7月13日(木) 7月20日(木) 7月27日(木)
交流回路 座学 / 交流信号の表現、素子特性、交流回路解析、解析に必要な数学について 実習 / オンロスコープによる交流波形、交流回路中の電圧・電流波形の観測	
電子素子と電子回路 座学 / ダイオードとトランジスタの特徴とその電子回路について、オペアンプの基本動作と使い方 実習 / ダイオードの整流回路、トランジスタのスイッチング回路、マルチバイブレータオペアンプの増幅回路	8月3日(木)

●定員：16名 ●受講料：会員企業 57,200円 (税込、テキスト代込み)

1. 事業再構築補助金（サプライチェーン強靱化枠）

令和4年度第2次補正予算の「事業再構築補助金」に『サプライチェーン強靱化枠』を新設し、海外で製造する部品等の国内回帰を進め、国内サプライチェーン強靱化及び地域産業活性化に資する取組を行う事業者を支援。

■補助対象要件：

項目	内 容
補助対象事業の要件	①国内回帰の取組であること
	②事業計画を認定経営革新等支援機関と策定すること。補助金額が3,000万円を超える案件は認定経営革新等支援機関及び金融機関（金融機関が認定経営革新等支援機関であれば当該金融機関のみでも可）と策定していること
	③補助事業終了後3～5年で付加価値額の年率平均5.0%以上増加、又は従業員一人当たり付加価値額の年率平均5.0%以上増加する見込みの事業計画を策定すること
	④取引先から国内での生産（増産）要請があること（事業完了後、具体的な商談が進む予定があるもの）
	⑤取り組む事業が、過去～今後のいずれか10年間で、市場規模が10%以上拡大する業種・業態（※）に属していること
	※対象となる業種・業態は、事務局で指定します（公募開始時に事務局HPで公開予定）。指定された業種・業態以外であっても、応募時に要件を満たす業種・業態である旨データを提出し、認められた場合には対象となり得ます。
	⑥下記の要件をいずれも満たしていること
	(1)経済産業省が公開するDX推進指標を活用し、自己診断を実施し、結果を独立行政法人情報処理推進機構（IPA）に対して提出していること。
	(2)IPAが実施する「SECURITY ACTION」の「★★二つ星」の宣言を行っていること。
	⑦交付決定時点で、設備投資する事業場内最低賃金が地域別最低賃金より30円以上高いこと。ただし、新規立地の場合は、当該新事業場内最低賃金が地域別最低賃金より30円以上高くなる雇用計画を示すこと。
	⑧事業終了後、事業年度から3～5年の事業計画期間終了までの間に給与支給総額を年率2%以上増加させる取組であること
	⑨「パートナーシップ構築宣言」ポータルサイトにて、宣言を公表していること

※①国内回帰の取組であること。

海外で製造等する製品について、その製造方法が先進性を有する国内生産拠点を整備すること。

（特例）事業を行う中小企業等が取引先から要請を受けて、取引先が海外から調達している製品を製造する生産拠点を国内で整備する場合も対象

⑥(1)DX推進指標 URL <https://www.ipa.go.jp/ikc/info/dxpi.html>

(2)「SECURITY ACTION」 URL <https://www.ipa.go.jp/security/security-action/>

⑩ポータルサイト URL <https://www.biz-partnership.jp>

■補助金額、補助率等：

項目	内 容
補助金額	1千万円～5億円（建物費を含まない場合、3億円）以内
補助率	中小企業等 1/2以内、中堅企業 1/3以内
補助事業期間	交付決定日から28ヶ月以内（但し、採択発表日から30ヶ月後の日まで）
対象業種	製造業
補助対象経費	建物費、機械装置費・システム構築費

■公募時期：令和5年3月下旬頃に公募開始予定

■問い合わせ先：近畿経済産業局 産業部 産業課（06-6966-6021）

2. インボイス対応に係る支援メニュー（持続化補助金・IT導入補助金）

【小規模事業者持続化補助金】

小規模事業者等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓を支援。

※インボイス転換事業者は、一律に50万円の補助上限を上乗せ。

■補助金額上限、補助率 等

項 目		内 容				
		通常枠	賃金引上げ枠	卒業枠	後継者支援枠	創業枠
補 助 上 限 額	インボイス転換事業者	100万	250万			
	上記以外の事業者	50万	200万			
補助率		2/3	2/3（赤字事業者3/4）		2/3	
補助対象経費		店舗改装、広告掲載、展示会出展費用 等				

■公募期間：受付開始 3月10日(金)

受付締切 第12回 6月1日(木) 第13回 9月7日(木)

■問い合わせ先：近畿経済産業局 産業部 中小企業課（06-6966-6023）

【IT導入補助金】

中小企業の業務効率化、DXの推進、セキュリティ対策のためのITツール等の導入費用を支援。

※インボイス対応に活用可能。

■補助金額、補助率 等

項目	内 容							セキュリティ 対策推進枠
	通常枠		デジタル化基盤導入枠（インボイス対応に活用可能）					
	A類型	B類型	デジタル化基盤導入類型			複数社連携IT導入類型		
補助 金額	5万～ 150万円 未満	150万～ 450万円 以下	会計・受発注・ 決済・ECソフト		PC・ タブレット等	レジ・ 券売機等	①デジタル化基盤導入類 型の対象経費 ②消費動向等分析経費 （上記(1)以外の経費） 50万円×参画事業者数 ①・②補助上限：3千万円 ③事務費・専門家費 補助上限：200万円	5万～ 100万円
			50万円 以下	50万超 ～ 350万円	～10万円	～20万円		
補助率	1/2以内		3/4 以内	2/3 以内	1/2以内		①デジタル化基盤導入類 型と同様 ②・③2/3以内	1/2以内
補助 対象 経費	ソフトウェア購入費、 クラウド利用料（最大2年分）、導入関連費		ソフトウェア購入費、クラウド利用料（最大2年分）、導入関連費、 ハードウェア購入費					サイバーセ キュリティ サービス利 用 料（最大2年分）

■公募期間：準備が整い次第、公募開始

■問い合わせ先：近畿経済産業局 産業部 サービス産業室（06-6966-6053）

■ひょうご産業 SDGs 推進宣言・認証事業の実施

予算額(千円) 21,464 [一般 10,732]

SDGsの達成に向けて取り組む県内中小企業の推進宣言を登録し、宣言企業の取り組みの深化を促すため、県が評価・認証を実施

ひょうご産業SDGs推進宣言事業：13,714千円

対象者 県内に事業所を有し、原則として保証協会の保証対象業種に属する中小企業や産地組合等

実施内容 SDGsに関して目指すゴールを設定し、達成に向けた具体的な取組を宣言

(新) ひょうご産業SDGs認証事業：7,750千円

対象者 ひょうご産業SDGs推進宣言事業登録企業 **認証期間** 3年間

実施内容 一定の要件を満たす企業を、県が3段階で評価・認証

認証要件 ①チェックシートによるSDGsの取組の自己評価(全30項目)

②目標設定と取組の明確化(5年以内に目指すゴールを3つ設定し、具体的な取組を明示)

③ひょうごSDGs Hubへの参画

(参考) 認証区分

区分	自己評価における取組数
スタンダードステージ	10～19項目
アドバンスステージ	20～24項目
ゴールドステージ	25～30項目

※ ゴールドステージは、SDGsに係る独自性のある取組についても記載を求め審査を実施

※「ワーク・ライフ・バランス認定企業」及び「ミモザ企業」は必要取組数を一定数免除

(成果指標)

事業名	指標名	R4	R5	R6	R7	最終目標
推進宣言事業(累計)	宣言事業数	400	600	800	—	800事業[R6年度]
認証事業(累計)	認証事業数	—	400	600	800	800事業[R7年度]

(事業終期)・ひょうご産業SDGs推進宣言事業：令和6年度

・ひょうご産業SDGs認証事業：令和7年度

担当課 産業労働部地域経済課経営支援班 **連絡先** 078-362-3313(内線3515)

■中小企業向け制度融資の運用

予算額(千円) 611,246,715

コロナの長期化、物価高等による厳しい経営環境下で、急な資金需要に迅速に対応できるセーフティネットとしての役割を継続するため、5,000億円の融資枠を確保し、中小企業の資金繰りを支援。また、長期プライムレートの変動等を機に、制度融資金利の一部について所要の見直しを実施

1 融資枠 令和4年度に引き続き、コロナ禍前の融資枠の1.5倍となる5,000億円を確保

2 貸付要件等の見直し

スタートアップ企業への支援強化

起業をためらう原因となる創業時借入の際の経営者保証を不要とし、創業間もない「スタートアップ企業」を支援

内容 「新規開業貸付(経営者免除貸付)」について、創業資金総額の1/10

以上の自己資金を有することを要件に、経営者保証を免除

信用保証制度に合わせた要件見直し

特定の保証制度の利用を想定した貸付メニューについて、保証制度に合わせた要件見直しを実施

貸付名称	対応する保証	要件	
		改正前	改正後
新規開業貸付	・創業関連保証 ・スタートアップ創出 促進保証	新たに事業を開始する者、又は営業開始後1年未満の者	新たに事業を開始する者、又は営業開始後5年未満の者
再挑戦貸付	・再挑戦支援保証	再起業する者、又は再起業してから6ヶ月未満の者	再起業する者、又は再起業してから5年未満の者
企業再生貸付	・経営改善サポート 保証 等	限度額：2億円	限度額：2.8億円

3 貸付メニューの整理

産業立地条例の改正(R5.4月施行)における拠点地区制度廃止に伴い、拠点地区進出貸付を廃止

※新条例に定める重点支援業種を対象に、設備投資促進貸付の融資限度額及び融資期間を拡充
伴走型経営支援特別貸付と要件の重複する経営力強化貸付の廃止

4 金利の見直し

令和3年4月の前回改定時と比較し、長期プライムレートが上昇していることを踏まえ、貸出金利を引き上げ

担当課 産業労働部地域経済課金融班 **連絡先** 078-362-4235(内線3546)

■中小企業の採用力強化の支援

予算額(千円) 3,702

就職市場における売り手優位が続く中、中小企業の採用力を強化し、県内企業への就職を促進

実施内容

- ・採用力強化支援セミナー（3回）
- ・個別相談（3回）
- ・モデル企業の創出・成功事例の展開（次期セミナーで取組紹介等）
（参考）支援内容の例
- ・インターンシップメニューの検討
- ・採用活動におけるSNS活用方法
- ・合同企業説明会での効果的な説明手法等

(成果指標)

指標名	R5	R6	R7	R8	R9	最終目標
モデル企業採用内定者数充足率※	100%	100%	100%	100%	100%	100% [R9年度]

※企業が定める採用計画に対する内定者数の割合

(見直し基準) 個別相談支援企業数が5社未満となった場合、見直しを実施

担 当 課 産業労働部労政福祉課雇用就労班 連絡先 078-362-3357 (内線 3717)

■カムバックひょうご促進事業の実施

予算額(千円) 47,351 [一般 23,676]

コロナ禍を契機とする都市部在住の若者層を中心とする地方回帰志向の高まりを捉え、本県からの転出超過数の多い東京圏・大阪において、ひょうごe-県民制度も活用し、市町と連携した相談・情報発信を強化

業務内容

- ①移住相談：県内各地域の概要説明、移住相談希望内容の聞き取り等
- ②出張相談の企画・実施：市町との合同相談会、県関係イベント等での出張相談
- ③広報業務：移住パンフレット等の配布、ひょうごe-県民制度を活用した情報発信等

センターの概要

名 称	カムバックひょうごセンター (神戸)	ひょうご移住プラザ (東京)	大阪サテライト (大阪)
場 所	神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県庁（地域振興課内）	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階
開 所 日 時	月～金 9：00～17：00	火～日 10：00～18：00	週2日 10：00～18：00
【拡】人員配置	移住相談員2名	移住相談員2名（現行 1名）	移住相談員週1配置（現行 配置なし） 神戸から派遣（週2）
【拡】移住イベント	—	年5回開催 （現行 年3回）	年2回開催 （現行 開催なし）

担 当 課 企画部地域振興課地域交流班 連絡先 078-362-4263 (内線4763)

1 中小企業投資促進等助成

2023年4月中旬頃 募集

技術力・生産性の向上や受注拡大などに向けた積極的な設備投資等を支援します。特に、サプライチェーン強靱化のための海外生産拠点の神戸市内への移転、戦略産業分野（「航空・宇宙」「医療・健康・福祉」「農業・食糧」「環境・エネルギー」）での事業展開に必要な設備投資、及び生産性を向上させるために必要なIoT・AI・ロボットの導入について重点的な助成を行います。また、令和5年度からは、従前に比べCO2排出量が15%以上削減される設備の場合、一部の助成対象事業について、補助率の上乗せを行います。

併せて、航空宇宙分野など成長分野に参入する上で必要となる国際的な品質管理規格の認証取得や、生産現場へのロボット導入を促進するためのシステムインテグレータによるロボット導入に向けたシミュレーション、ロボット導入に大きな役割を担うシステムインテグレータを育成するための設備取得に係る費用についても助成します。

助成対象事業	①設備投資または新增設				
	海外生産拠点の神戸市内移転	戦略産業分野	IoT・AI・ロボット	女性雇用促進施設、外国人雇用にかかる施設	一 般
対象事業費	1,000万円以上	1,000万円以上 ^(※)	100万円以上	50万円以上	1,000万円以上 ^(※)
助成率	通常	1/2以内	1/3以内	1/3以内	10%以内
	CO2排出量15%以上削減	上乗せなし	1/2以内	上乗せなし	15%以内
助成限度額	3,000万円		1,000万円		500万円

助成対象事業	②専門分野における国際的品質マネジメントシステム規格（JISQ9100等）の認証取得	③生産現場へのロボット導入に向けたシミュレーション	④ロボットシステムインテグレータ育成のための設備取得
対象事業費	—	—	—
助 成 率	1/3以内	1/3以内	1/3以内
助成限度額	100万円	50万円	500万円

※小規模企業者（従業員20名以下）による設備投資等については100万円以上

2 神戸挑戦企業等支援補助

2023年5月初旬頃 募集

戦略産業分野（上記1と同じ）での試作開発や新規開発の取組みを支援します。

また、大学・公設試等の研究機関等と連携して行う、社会課題の解決につながる革新的な開発についても支援対象とします。

対 象 分 野	戦略産業分野	社会的課題分野
補 助 対 象 事 業	試作開発・新規開発	産学連携（試作・新規開発）
補 助 率	1 / 2 以内	1 / 2 以内
補 助 限度額	単 独 枠	150万円
	コンソーシアム枠	単 年 度：400万円 2ヶ年事業：合計600万円

上記の内容は変更される可能性があります。それぞれの公募要領をご確認ください。

問合せ先：神戸市 経済観光局 工業課 TEL (078) 984-0340

神戸市 HP：ものづくり中小企業支援

<https://www.city.kobe.lg.jp/a93457/business/sangyoshinko/shokogyo/venture/monodukuri/index.html>

令和5年度兵庫県科学技術振興助成金

申請受付期間 令和5年7月～9月末日

兵庫県下の研究開発に関する試作試験ならびに新技術の実施化資金を主たる助成対象とする。

助成対象：県下の助成を必要とする個人、企業、研究機関（大企業、大規模プロジェクトは含まない）

助成対象の要件：●県下の科学技術の振興に寄与するもの
●新規な学術または技術であること
●その計画が申請者において実施可能なものであること

助成額：本年度予算額 250万円

助成期間：選考手続きを経て令和6年2月助成金交付後、令和7年3月末日迄
完了報告書提出締切：令和7年3月末日

ホームページ：<https://jiihyogo.jp/foundation.html>（兵庫県発明協会HP内）

問合せ先：公益財団法人 兵庫県科学技術振興財団 TEL (078) 731-5847

第19回兵庫工業会 ゴルフ大会のご案内

公益社団法人 兵庫工業会の第19回ゴルフ大会を下記の通り開催いたしますので、ご予約の程よろしく
お願い申し上げます。

- ☆開催日時 2023年5月13日(土) (9：36スタート)
☆開催場所 美奈木ゴルフ倶楽部
〒673-0755 兵庫県三木市口吉川町大島1187-3
☆参加費 7,000円 ※女子プロとのラウンドを予定
※その他 プレー代 23,000円は、各自でゴルフ場にお支払い下さい。
(ビジター料金税込、キャディ付き、食事・ドリンク代等個人的経費は別途必要となります。)

「兵庫県への要望書」について

兵庫工業会NEWS2022年9月号で掲載させていただきました通り、令和4年7月21日(木)に、宮脇会長、村元副会長、金井副会長、竹田副会長と神門副会長が兵庫県庁を訪問し、兵庫工業会から兵庫県への要望書を片山副知事にお渡しいたしました。

この度、兵庫県庁より回答があり、その全文を兵庫工業会ホームページに掲載しております
のでご覧ください。



【問い合わせ先】

公益社団法人 兵庫工業会 川井 諭（事務局長）
〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 TEL：078-361-5667
E-mail: mail@hyogo-ia.or.jp

近畿経済産業局との意見交換会

◇開催日：2023年2月2日(木) 15:00～19:00

◇開催場所：神戸ポートピアホテル

◇出席者：近畿経済産業局 産業部（9名）、兵庫県 産業労働部（1名）、兵庫工業会（16名）
兵庫工業会事務局（5名） （計）31名

◇近畿経済産業局からの施策説明

- ・日本経済の現状、施策概要
- ・中小企業・小規模事業者などの支援について
- ・価格転嫁・取引条件の改善に関する取り組みについて
- ・イノベーションに向けた取り組みについて
- ・スタートアップ支援について

近畿経済産業局より説明いただいた5つのテーマにつき意見交換を行いました。

主な意見は、以下の通りです

◇概要：

- ・（工業会）価格転嫁について応じてもらえなかったお客様についてはどうすれば良いのか？
（近経局）「価格交渉」は行政が介入する話ではないので行政としての対応は難しい。各府県には下請け駆け込み寺を用意しているのでそこに相談していただきたい。
- ・（工業会）パートナーシップ構築宣言の有効性について説明して欲しい。
（近経局）自主的に宣言してもらうという考えで法的な規制はない。法的拘束力のない社会的責任とどう結びつけていくかを検討中である。
- ・（工業会）補助金等の支援施策の情報入手・相談はどこに聞けば良いのか？
（近経局）補助金の活用は商工会議所・商工会、経営全般の相談・お悩みは兵庫県よろず支援拠点、経営革新等支援機関でも中小企業施策利用の支援を行っている。
- ・（工業会）リスキリングなどのキャリアアップ支援の概要とスキームを教えてください。
（近経局）公募情報は分り次第、連絡する。
- ・（工業会）ニッチ分野における日本トップ企業のグローバル展開のサポートなどお願いしたい。
（近経局）万博につき、ご意見をいただきたい。
- ・（工業会）万博により地域が活性化され、ものづくり中小企業が潤うかどうか、万博をいかに地元の中小企業にとって有益な機会にしていくかについて、これからも行政の皆様にはご検討いただき、ご指導いただきたい。



意見交換会の様子



施策説明の様子

「就活マッチングイベント」

(文系学生向けに地元製造業を就職先として知るイベントの実施)

昨年に引き続き中小製造企業において、重要課題である人手不足解消および若者の県外流出を防ぎ製造業の認知度を向上させることを目的に、就活イベントを企画し、女子大学3校（神戸親和女子大学、園田学園女子大学、武庫川女子大学）と共同実施いたしました。

女子大生9名により、若い世代が求める製造業の企業情報や就職先としての課題を抽出し、その対策を講じた就活マッチングイベント「Expand your world! ～製造業の魅力を知ろう～」を、2月21日(火)にアンカー神戸にて開催いたしました。



就活マッチングイベント



企業と学生のマッチングタイム

本イベントは、就職活動を前に、製造業を知ることができる場として「就職したい業界の定まっていない学生」にターゲットを絞り、兵庫県内の女子大生1～2回生を対象に参加者を募集し、学生21名（7大学）の申込と、企業6社にご出展いただきました。

他に例のない魅力を出すため、企画・運営を学生目線で行い出展企業の企業PRポ

スターの作成をしました。また同世代の学生が主体的にイベント運営に携わるため、参加学生との視点のギャップが発生しにくいように、SNS（インスタグラム）活用による学生との接点拡大にも配慮いたしました。

当日は、はじめにアイスブレイクタイムで出展企業や産業にまつわるクイズ大会を各グループに分かれて実施し、学生と企業担当者が打ち解けて普段通りの姿となるよう演出しました。その後の企業説明では、各社から若手従業員の就業スケジュールのみをプレゼンいただき、先ず学生に仕事への興味付けを図りました。

続く、各ブースでの企業説明で企業側と学生側の情報交換に、「会社で行っている女性向けの取り組み」、「この会社に入ろうと思った決め手」、「会社がターゲットにしている人材」を企業担当者から語り、学生からの質問と合わせて意見交換し、学生には出展企業を順次、まわっていただきました。

アイスブレイクタイムで緊張感がほぐれたことにより、イベント終了後も各ブースで会話が絶え間なく続いていました。

最後に、兵庫工業会 荒木 常務理事より「認知度の高い大企業ばかりに捉われるのではなく、様々な業種や職種を自身の目で見てインターンシップ等で体験して、まずは情報を拡げて自身の就職先を絞り込んでほしい。」と締めくくりました。



荒木常務理事による中締め挨拶

学生からのアンケートで、事前調査では製造業は「単純作業で男性が多い」や「専門的なスキルが必要」といった就活の選択肢としては否定的なイメージが多かったですが、イベント後では「女性でも安心して働ける職場環境が充実していた」「技術職のイメージが強かったが、営業など幅広く業務に携わるのだと驚いた」「女性の活躍場所は少ないと思っていたが、男女関係なくアイデアややる気、好奇心があれば誰でもできることが増えていることを知った」とほとんどの学生が、好意的な意見に変化していました。

兵庫工業会は、今後も引き続き製造業の魅力向上のために、内容を改善しながら同様のイベントを行いますので、会員企業の皆様には、是非ご参加いただきますよう、お待ちしております。



意見交換の様子

合同委員会

兵庫工業会には、以下に示す4つの委員会があり、それぞれの委員会において各種事業の計画やフォローがなされています。また、それぞれの委員会の委員長には、兵庫工業会の副会長が就くことにより、兵庫工業会の運営情報の共有化を図っております。

- ・人材育成委員会（竹田委員長／副会長）
- ・産業・技術振興委員会（金井委員長／副会長）
- ・グローバル化推進委員会（村元委員長／副会長）
- ・会員交流委員会（神門委員長／副会長）

委員会では、議案審議はもとより、審議等を通じて委員同士が知り合える場ともなっています。それを拡大したものが合同委員会であり、年に一度、全ての委員会の委員の皆様にお集まりいただき、議案審議と共に委員会を超えた交流をはかっていただいております。

今年度の合同委員会は、2月15日(水)、有馬温泉「古泉閣」にて開催され、まず、委員会毎に、所掌していただいております事業の「2023年度の事業計画と収支予算」ほかをご審議いただきました。議案審議後は、一堂に会して、各委員会副委員長より「各委員会所掌事業の次年度トピックス紹介」をしていただき、引き続き「兵庫県産業労働部 令和5年度主要施策」について、兵庫県産業労働部の竹村部長よりご講話いただきました。

その後、懇親会が開かれ、冒頭では、お忙しい中駆けつけて下さった、片山副知事からのご挨拶も頂戴し、合同委員会開催の主旨でもある委員同士の交流を、一層深めることができました。

お忙しい中、出席いただきました委員の皆様には、本紙面をお借りしまして厚くお礼申し上げます。



合同委員会



片山副知事ご挨拶



兵庫県竹村部長による講話

令和4年 ひょうごオンリーワン企業

兵庫県では、優れた技術や製品を有し、国内外で高い評価やシェアを得ている県内中小企業を「ひょうごオンリーワン企業」として選定し、認定式を2月3日(金)に兵庫県公館において表彰式が行われ、下記の会員企業様が表彰されました。心からお祝い申し上げます。

●井上ヒーター株式会社

●甲南設計工業株式会社

●神港精機株式会社

以上 3社

関西ものづくり新撰2023

近畿経済産業局は、関西の中小企業が新たに開発した製品・技術を「関西ものづくり新撰2023」として選定しました。今回は、昨今の社会課題を踏まえ、「カーボンニュートラル」や「サステナブルな食システム」の視点を新たに加えた7分野において、独創性・市場性・信頼性を備えた新しい製品・技術を20件選定し、その中から最優秀賞・特別賞を決定しました。兵庫工業会の会員の中から下記の企業様が表彰されました。心からお祝い申し上げます。

〈特別賞〉

「スマート仕分け名人賞」マルチアングルボールソーター MABS …伊東電機株式会社
アーク放電型マグネトロンスパッタリング装置 …神港精機株式会社

以上 2社

2023年4月にホームページをリニューアルいたしました!



この度、皆様により親しんでいただける兵庫工業会を目指して、ホームページをリニューアル致しました。兵庫工業会からのご案内がイラスト付きになり情報が探しやすいようになりました。是非、ご活用下さい。



広告掲載募集案内

会員様の企業広告がホームページに掲載できるようになりました。

企業PRに是非お役立てください。



※広告をクリックするとHPへ移行いたします。

◆サイズ：縦：横 = 400px : 580px JPEG形式として
容 量 = Max 4MBまで

※アニメーション、ロールオーバー等画像が変化するのはご遠慮願います。
※広告デザイン等につきましては、広告主様で作成をお願い致します。

◆掲載期間・料金： **1年** / **20,000円** (税別)

※掲載期間についてはホームページ掲載後1年とする。

◆お申し込みは右記QRコードまたはHPよりお願いいたします。

◆広告掲載できないもの

- ①会員またはそれに順ずるもの以外の方。
- ②兵庫工業会の運用に支障をきたすもの。
- ③公序良俗に反するもの。



お申込
・
問合せ先

公益社団法人 兵庫工業会 事務局 (担当: 川井、宮岸)

〒650-0011

神戸市中央区下山手通 6-3-28 兵庫県中央労働センター3階

TEL : 078-361-5667 FAX : 078-371-4336

新メンバー紹介

1月より着任

- 氏 名／杉谷 邦隆
- 星 座／ふたご座
- 血液型／O型
- 趣 味／映画鑑賞

■抱負

ものづくりの原点は何といっても現場。
現場主義と対話の徹底を図りものづくり兵庫の一助ができればと思っています。



4月より着任

- 氏 名／神戸 宏明
- 星 座／牡羊座
- 血液型／O型
- 趣 味／サッカー、ゴルフ

■抱負

兵庫県内のものづくり産業の発展のため、会員企業の皆様とコミュニケーションを多くとり、ニーズに合ったサービス・情報を提供出来ればと思っています。そのためにはひとつひとつの学びを大切にしていきたいと思いますのでよろしくお願い致します。



- 氏 名／川井 諭
- 星 座／しし座
- 血液型／O型
- 趣 味／読書

■抱負

兵庫工業会の一員として地域産業の振興と地域発展に取組むことは、私にとって新しいチャレンジです。微力ですが、多々ご迷惑をおかけすることと思いますが、少しでも会員企業様のお役に立てるよう努力してまいりますので、叱咤激励をいただけましたら幸いです。どうかよろしくお願い致します。



会 員 動 向

代表者登録変更

企 業 名	新 登 録 者	旧 登 録 者	変 更 月
日鉄テクノロジー(株) 瀬戸内事業所	瀬戸内事業所長 玉木 輝幸	池松 陽一	2023年4月
(株)大林組 神戸支店	常務執行役員 支店長 川上 宏伸	塔本 均	2023年4月
ダンロップタイヤ近畿(株) 兵庫支店	執行役員 兵庫支店長 矢谷 雅敏	魚住 克彦	2023年4月
グローリー A Z システム(株)	代表取締役社長 中口 敬能	岩田 務	2023年4月
(株)ハンシン	代 表 取 締 役 田窪 和行	田窪 宏充	2023年4月
関西キリンビバレッジサービス(株)	代 表 取 締 役 尾崎 靖幸	実川 勝己	2023年4月
コベルコ教習所(株) 明石教習センター	セ ン タ ー 長 大川 吉弘	土岐 吉輝	2023年4月
(株)三井住友銀行	頭 取 福留 朗裕	高島 誠	2023年4月
宮城県大阪事務所	所 長 只野 秀幸	鈴木 政幸	2023年4月

役職変更

企 業 名	登 録 者	新 役 職 名	旧 役 職 名	変 更 月
旭光電機(株)	畠田 真一	代表取締役会長	代表取締役社長	2023年3月
シスメックス(株)	家次 恒	代表取締役会長 グループCEO	代表取締役会長兼社長 CEO	2023年4月
神港精機(株)	眞下 忠	取締役会長	代表取締役社長	2023年4月

企業名変更

企 業 名	旧社名	変 更 月
大和ハウス工業(株) 神戸支店	大和ハウス工業(株)	2023年4月
日鉄テクノロジー(株) 瀬戸内事業所	日鉄テクノロジー(株) 広畑事業所	2023年4月

イベント情報

月 日	事業名・内容	場 所
5月13日(土)	第19回ゴルフ大会	美奈木ゴルフ倶楽部
5月30日(火)	第64回通常総会	神戸ポートピアホテル

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人
兵庫工業会

本 部
神戸事務所

姫路事務所

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3 階
TEL 078 (361) 5667 / FAX 078 (371) 4336 / Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL <http://www.hyogo-ia.or.jp>

〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3 階
TEL 079 (223) 8230 / FAX 079 (223) 8231